



わんだより

福島県本宮市立和田小学校
学校だより 令和7年9月5日（金）
第4号 文責 石井隆博

～ 夢をもち、自他の幸せを考えながら、未来を拓く子ども ～

福島県本宮市和田字学校前1 ☎ 0243 (44) 2219 wada-e@fcs.ed.jp

SNS・ネット利用について

毎年、小学校長会では「SNS・ネット利用についてのアンケート」を実施しています。対象となるのは市町村立学校に通う県内の全ての小学生で、学校を半数ずつに分けて1年おきに交互に行います。和田小学校は今年度はアンケート対象の年ではありませんでしたが、4年生以上の児童には、実態を見るために6月に実施しました。この度、安達地区のアンケート集計結果が出ましたので、その結果を踏まえて「SNS・ネット利用について」改めて考えていきたいと思います。

※ Qは設問、Aは本校の結果。比較した安達地区の結果は全学年、本校の結果は4年生以上。

Q ネットやSNSを利用していますか？

A 本校の児童は全員ではありませんが、ほとんどの児童が「はい」と回答しています。

⇒ 学校でも一人一台タブレットとなり、日々の学習でもインターネットの利用は当たり前のこととなっていますので、利用していることに関しては何ら問題はありません。

Q ネットやSNSを使って何をしていますか？（複数回答可）

A 1位 動画を見る 2位 ゲームをする 3位 検索する

⇒ 本校も安達地区も利用頻度の順位は同じでした。子どもが長時間メディアに没頭しているのはゲームをしていると思いがちですが、YouTubeやTikTokを視聴していることも多いようです。

Q 使用している機器にフィルタリング機能はついていませんか？

A ついている24% ついていない17% わからない59%

⇒ フィルタリング機能が働いていない状態では、どんな動画も見ることができてしまう恐れがあります。

Q 1日平均どのくらいの時間、ネットやSNSを利用していますか？

A 平日2時間以上が48%、休日2時間以上が76%、その中で5時間以上と回答した割合は平日7%、休日14%でした。

⇒ 利用時間が長いことで依存や内斜視、睡眠障害などの危険性が高くなります。

Q ネットやSNSを利用して、以下のようなことはありましたか？

A 以下のようなこととして、「悪口の書き込みやゲームへの課金」など幾つかの事例が挙げられていましたが、本校の児童で気になったのは、「インターネットで知り合った人とメッセージやメールのやりとりをしたことがある」に5名の児童が「ある」と答えたことです。幸いにも、「インターネットで知り合った人と会ったことがある」はいませんでした。安達地区全体では複数名の児童が「ある」との回答でした。

⇒ メールでのやりとりは相手の姿が見えないことで、妙な安心感や思い込みが生じやすく、安易に個人情報を明かしてしまったり、やがては実際に会うことにつながってしまったりする危険性もあります。

私たちの文明は火を使うことで発展を遂げてきました。しかし、その火も間違った使い方をすると禍をもたらします。ネットやSNSも私たちの生活に豊かさと便利さをもたらしてくれますが、使い方を誤ると火と同じように災いの元となることも、この機会にお子さんと話し合ってみてください。学校でも子どもたちの発達段階に応じて適宜指導していきます。



日々の教育活動、児童の様子は、左のQRコードから和田小学校ホームページへ。ぜひご覧になってください。